

## 七郷やってみっ会 たこフェス in 七郷



2月18日、船引町七郷地区の良さを再発見することを目的に、「七郷やってみっ会」(\*)が凧揚げを開催し、船引南小学生や地域の方々など約80人が参加しました。

1カ月前から準備をしてきたものの、当日はあいにく強風が吹いてしまい、思うように凧が揚がりませんでした。子どもたちは「楽しかった」と笑顔を見せました。凧揚げ終了後、ほりこし創生会の方から豚汁が振る舞われ、冷えた体を優しく温めてくれました。

※七郷やってみっ会…地域活性化を目的とした七郷地区出身の市役所職員の有志団体。

## ご当地グルメプロジェクト 岩瀬農業高校と新しいスイーツを開発!

田村市ご当地グルメプロジェクトと岩瀬農業高校は、一緒に田村市産の農産物を使った商品を開発してきました。プロジェクトに加盟している「みやこじスイーツゆい」が商品を製造し、市産の山ぶどうとパッションフルーツを使ったムースゼリーが開発されました。

2月24日、アークヒルズ(東京都港区)で販売会が行われ、岩瀬農業高校の生徒が来場者に商品を説明しました。参加した生徒は「自分の意見を具現化する努力をした結果、少しずつ相手に理解してもらえるプレゼンができるようになった」と取り組みを振り返りました。



## スポーツ推進委員 講習会で体幹トレーニング



2月24日、田村地方スポーツ推進委員連絡協議会の「平成29年度体育・レク講習会」が市総合体育館で開かれ、田村地方のスポーツ推進委員23人が参加しました。

今回は、公益財団法人福島県スポーツ振興基金助成事業スポーツ医事・トレーニング相談事業で派遣された博愛堂整骨院岩代分院長の梅津芳正さんが「けがの予防と体幹トレーニングの基礎知識」と題して講演しました。梅津さんは「ストレッチもトレーニングも継続することが大切」と述べ、参加者は実際に体を動かして学びました。

## 都路町観光協会 歴史マンガと観光マップの完成を報告

2月25日、「都路町観光協会事業に関する完成報告会」(主催:都路町観光協会)が、ふくしま中央森林組合都路事業所(旧オガ工場)で行われ、約150人が来場しました。

都路町の木や葉などを使って住民とともに作り上げた舞台装飾の中、都路町観光協会が制作した「歴史漫画と観光マップ」と、そのマップの表紙絵作品(土絵作家の佐藤香さんが制作)が披露されました。その後、講師の神田陽子師匠が、民話「岩清水」を講談にしたオリジナル演目を演じました。

来場者は都路の魅力が改めて知ることができました。



## 百歳賀寿 末永くお元気で



2月25日、船引町今泉の吉田ケサノさんが満百歳を迎えられました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿と祝金が贈られ、ケサノさんはにこやかに受けられました。

長寿の秘訣は「くよくよせず前向きに生活していたこと」だそうです。

## 常葉小交通少年団 退団式で一年を締めくくる

3月1日、常葉小学校交通少年団の退団式が常葉小学校で開かれました。

式では、団長の平澤広一PTA会長、常葉駐在所の三瓶直人主任があいさつした後、団を代表して坪井穂波さん(6年)が交通事故防止活動を一生懸命行った感想と御礼の言葉を述べました。また、田村地区交通安全協会から団に記念品とキーホルダーが贈られ、団を代表して渡邊琢斗さん(6年)が受け取りました。



## 都路 福寿草大学 たくさんある! 健康のためにできること



3月2日、福寿草大学の第6回定例講座が都路公民館で開かれ、34人が参加しました。

宗像文子さん、根本義信さんによる昔話やマジックの後、都路保健委員会との合同事業として、快フィットネス研究所の吉井雅彦さんを講師に迎え、「健康づくり講演会」が行われました。健康を保つために日常生活の中でできることがたくさんあることを、実践を交えて学びました。

講演終了後、29年度の閉講式が行われ、修了証書が都路公民館長より授与されました。

## 滝根町子ども会育成会 子どもたちの夜警活動に感謝

3月3日、滝根町子ども会育成会連絡協議会の集団夜警に対する感謝状贈呈式が、滝根公民館で行われました。この防火夜警活動は31年間続けられていて、今年度は関場子ども会だけの活動で、6年生の石塚陽さんに渡邊佳央会長から感謝状が贈られ、8人の児童には記念品が贈られました。また、田村消防署滝根分署の小田吉伸分署長や田村市消防団滝根地区隊の先崎晋一地区隊長から感謝の言葉が贈られました。

